

2013年8月30日

アメリカ合衆国大使館 気付
バラク・オバマ大統領 閣下

日本生活協同組合連合会
〒150-8913 東京都渋谷区渋谷 3-29-8
TEL03-5778-8124
FAX03-5778-8125

アメリカ合衆国における核性能実験の実施に抗議します

20日の報道によれば、貴国は、2013年4月～6月に強力なエックス線を発する実験装置である「Zマシン」を用いて、核兵器の性能を調べる実験を実施したことを明らかにしました。

我々は、貴国が行った核性能実験に対し、抗議します。

大統領閣下は2013年6月、ベルリンの演説で一層の核削減に向けた意思を表明したにも関わらず、その一方で、演説と同時期である2013年4月～6月に核実験を行っていたことに、大きな憤りを感じます。

貴国の行為は、大統領閣下が2009年4月にプラハで提唱した「核兵器のない世界の実現」の理念に反するとともに、核兵器廃絶を求める世界の世論に逆行するものであり、断じて許すことはできません。

我々は、唯一の被爆国にある生活協同組合の連合会として、全国の生協の仲間や被爆者の方々と共に、核兵器の廃絶をすすめる取り組みをしてきました。

“平和とより良き生活”を求める組合員を代表して、改めてここに抗議の意思を表明します。貴国が直ちにいっさいの核兵器に関する実験を中止し、2010年の核不拡散条約（NPT）再検討会議において確認された核兵器廃棄の明確な約束を果たすとともに、核兵器を廃絶するための具体的な施策をとることを強く求めます。